

RR-SRC、タンパク質チロシンキナーゼ基質

Cat. No. CSUB-0933

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 RR-SRCはチロシンキナーゼの基質です。RR-SRCは、植物細胞と動物細胞の両方におけるRR-SRCのリン酸化を測定することによって、チロシンキナーゼの活性を確認するために一般的に使用されています。この基質は、タンパク質チロシンキナーゼであるインスリン受容体の精製を監視するためにも使用されています。RR-SRCのチロシンリン酸化は、EGF（上皮成長因子）によってin vitroで刺激されます。

用途 チロシンキナーゼの活性を測定するために使用されるチロシンキナーゼ基質

別名 アルギニン-アルギニン-ロイシン-イソロイシン-グルタミン酸-アスパラギン酸-アラニン-グルタミン酸-チロシン-アラニン-アラニン-アルギニン-グリシン

製品情報

形態 固体

CAS登録番号 81156-93-6

分子式 C64H106N22O21

分子量 1519.66

溶解度 水に可溶（1 mg/ml - 明瞭、無色の溶液）、0.05 M 酢酸（10 mg/ml - 明瞭、無色の溶液）、および 20% アセトニトリル（1 mg/ml）。

基質 ERK 2

保管・発送情報

保存方法 -20° Cで保管してください